



すとか・おれんじ クリニック



くらし
- 認知症 治療と介護の支援 -

すとか・おれんじクリニック

1. 施設の目的・特色等

すとか・おれんじクリニックは、令和5年、認知症のプライマリ診療を主体とする脳神経内科及び精神科クリニックとして、長岡市の地方創生拠点「米百俵プレイス」北館メディカルゾーンに開設しました。「おれんじ」は認知症支援を表すカラーであり、認知症の初期診断から診断後のフォローアップ、認知症の予防のアドバイスや介護相談まで幅広く対応するとともに、シニア世代のメンタルヘルスケアも手掛けています。

2. 運営方針

すとか・おれんじクリニックは、併設する相談機能「医療・福祉よろず相談」や診断後の本人と家族への一体的支援事業「ミーティングセンターオレンジ・おれん時」と連携を図り、もの忘れが気になる方の入り口から、診断後の支援、グループ内の様々なサービスへの橋渡しなど、治療と介護の側面から、各種施設間が緊密に連携した、伴走型の包括的支援の一翼を担います。



開設年月日	令和5年11月1日
理事長	田宮 崇
所長	田宮 崇
診療科目	脳神経内科（第1.3.5月曜日）・精神科（第2.4月曜日）
所在地・建物	〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町2丁目3番地20 米百俵プレイス北館1Fメディカルゾーン内
設備	診察室1室、処置室、相談室、スタッフルームなど
スタッフ	常勤医師1名、非常勤医師1名、看護師1名（常勤） 精神保健福祉士1名（常勤）、事務2名（常勤1名、非常勤1名）
連絡先	TEL 0258-84-7995 FAX 0258-84-7315

隣接するブースにおいて、“出逢い、つなぐ”をコンセプトとした、崇徳厚生事業団が提供するインフォメーションセンターを開設しています。





ミーティングセンターオレンジ・おれん時

【併設サービス】



<目的・特色等>

認知症の診断から具体的な介護サービスを利用するまでの「空白の期間」に対し、認知症の本人と家族がそれぞれ孤立しないよう一体的に支援するグループ活動を実施しています。“オレンジ・おれん時”のネーミングの由来は、認知症支援を表すカラーのオレンジと、本人と家族が過ごした過去の「時間」を思い返しなが、未来へ続く新たな「時間」を共に大切に過ごすという意味を込めています。対象者は長岡市内に住む介護サービス等を利用していない認知症の本人と、その家族になります。

事業開始日	令和5年10月21日
委託元	長岡市 長寿はつらつ課
受託者	社会医療法人崇徳会 長岡西病院 認知症疾患医療センター
会場	〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町2丁目3番地20 米百俵プレイス北館1Fインフォメーションセンター
活動時間	第1土曜日 10:00～12:00
スタッフ	医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー 認知症地域支援推進員
申込み・連絡先	長岡西病院 地域医療連携室 TEL 0258-27-8711 医療・福祉よろず相談 TEL 0258-39-7374

【併設サービス】



医療・福祉よろず相談

<目的・特色等>

認知症に限らず、保健・医療・福祉に関する総合相談窓口。「どこに相談に行ったらよいかわからない」「どのような分野にどのように相談してよいかわからない」といった方々に相談員が対応し、崇徳厚生事業団内の各事業所相談員と連携したワンストップでの解決を目指します。

事業開始日	令和5年10月6日
事業主体	崇徳厚生事業団・社会医療法人 崇徳会
所在地	〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町2丁目3番地20 米百俵プレイス北館1Fインフォメーションセンター
営業時間	月～土曜日 9:00～17:00
スタッフ	ソーシャルワーカー（月・火・土） メッセンジャー（水・木・金）
連絡先	TEL 0258-39-7374 FAX 0258-84-7315



【併設サービス】



豊かな健康教室・公開講座

<目的・特色等>

保険・医療・福祉に関する市民向けの公開講座を、定期およびスポット的に実施し、健康増進に寄与するとともに、各種機関と連携して認知症の予防や支援の啓発に取り組みます。豊富な知識と多様な専門スタッフが講師となり、皆さまの健康や豊かな生活に役立つ、公開講座を随時開催いたします。

事業主体	崇徳厚生事業団ソーシャルワーカー連絡会
会場	〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町2丁目3番地20 米百俵プレイス北館1Fインフォメーションセンター
講座時間	第2土曜日 13:30～15:00
講師・スタッフ	理学療法士、薬剤師、保健師等、専門医、社会福祉士、 管理栄養士、公認心理士、看護大学教員など
連絡先	特別養護老人ホームわらび園 TEL 0258-41-3150